

青少年よこて

発 行 者 青 少 年 育 成 横 手 市 民 会 議
事 務 局 横 手 市 中 央 町 8 番 1 2 号
か ま く ら 館 5 階 教 育 委 員 会 内
Tel 3 5 - 2 2 5 4



わたしの主張2012「第34回少年の主張秋田県大会県南地区大会」を開催

中学生らしい柔軟な発想や日頃の思いを発表

わたしの主張2012「第34回少年の主張秋田県大会県南地区大会」が青少年育成秋田県民会議・青少年育成横手市民会議の主催で9月4日(火)に横手明峰中学校を会場に開催されました。

県南地区の中学校から、十五校、二十六名の応募があり、予備審査を通過した十名が横手明峰中学校の全校生徒及び一般の方々およそ六〇〇人の前で、日頃の考えや思い、中学生らしい柔軟な発想を堂々と、そして爽やかに発表しました。同じ中学生の発表に、横手明峰中学校の生徒、聴講者一同感銘を受けました。

厳正なる審査の結果、菅原貢審査委員長から、優秀賞四名、努力賞六名が発表されました。

(受賞結果は裏面をご覧ください)

優秀賞4名は、県南地区代表として、九月二十二日(土)秋田県児童会館けあきシアターでの秋田県大会に出場しました。県北・中央・県南の地区大会から選出された十二名の中学生が発表し、横手明峰中学校3年藤原美芳さんが優秀賞を受賞しました。



青少年よこて

発行にあたり

青少年育成横手市民会議
会長 伊藤暉悦

いま、子ども達の隠された問題として学校や地域(家庭)の中で起こっているいじめや登校拒否、引きこもりといった問題に私たち大人がどれだけ入り込むことが出来るだろうか?そうした問題を学校・地域・子どもの親の三者はもとより、私たちもできる限りの助言やアドバイスなどを思いつて活動している。万引きや喫煙、深夜徘徊といった野外での間違った行動にもできるだけ注意をしながら子どもたちの安全・安心を確立していきたい。「地域の子どもの宝を守り育てる」として、私たち横手市民会議では、この言葉を念頭におきながら活動しております。市民の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

第34回少年の主張秋田県大会
県南地区大会審査結果（発表順）

優秀賞

『母の言葉から学んだこと』
『アメリカで感じた日本のすばらしさ』
『アダム（ぬち）の茶屋』
『命（ぬち）どう宝』

努力賞

『今だからこその』
『高齢化社会に介護』
『臓器移植で守ろう！』
『みんなどけいの感謝』
『僕たちの力』

横手明峰中学校 3年
西仙北中学校 2年
皆瀬中学校 3年
大曲中学校 3年

芳己き楓
美倫ま
原部橋 藤
藤阿高佐

角館中学校 3年
三輪中学校 2年
十文字中学校 2年
横手南中学校 1年
横手明峰中学校 3年
雄勝中学校 3年

千野齋石渡高
葉さりな
藤橋さく健
藤橋さく健



十一月は「子ども・若者育成支援強調月間」
街頭啓発活動報告

国では十一月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、青少年健全育成のより一層の推進を図るとしております。横手市民会議において、毎年この運動期間中「市内小中学校でのあいさつ運動」を実施しております。今年も十一月十九日に「増田小学校」にて、十一月二十一日に「横手明峰中学校」にて実施しました。登校する児童・生徒ひとりひとりにあいさつすると、「おはようございます」「ありがとうございます」と元気のいい・爽やかな声が返ってきました。少子化に伴い、登校班の人数は少なく、今年統合した中学生のほとんどがバスでの登校と、時代の流れを感じさせられました。

私たちはこんな活動をしています！ ⇒

会員募集中！

私たちと一緒に活動して下さる会員を募集しています。青少年の健全育成に関心のある方なら、どなたでも結構です。詳しくは、下記までご連絡ください。

- ・小中学校でのあいさつ運動啓発活動
- ・啓発チラシ配布
- ・「わたしの主張」県南地区予選大会
- ・青少年育成関係者セミナー
- ・青少年育成横手市民大会（予定）
- ・有害図書類等の立入調査

青少年育成横手市民会議

〒013-0023 横手市中央町8番12号
横手市教育委員会教育総務部生涯学習課内
TEL0182-35-2254/FAX0182-32-4034